

Form 5

2010(平成 22)年 6 月 21 日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 筑波大学附属駒場中学校 高等学校副校長 宮崎 章
2. 参加研究者: Dr. Marc Humblet
3. 実施日時: 2010(平成 22)年 6 月 19 日 (土) 10:30 ~12:30
4. 参加生徒: 中学3 年生 19 人、__ 年生 __ 人、__ 年生 __ 人 (合計 19 人)
備考: 中学 3 年テーマ学習 「Science in English」 を選択した生徒
(部活で公欠の生徒が 3 名、体調不良で欠席の生徒 1 名がいた)
担当教員 2 名の他に、興味をもった教員 2 名も参加
5. 講演題目: (英文) Coral Reefs ~Wonder of the Sea~
(和文) サンゴ礁 ~海の神秘~
6. 講演概要:
最初、「Self-Introduction」でご出身のベルギーの紹介を行ったのち、本題の「Coral Reef」について、PPT を使って「What is a reef?」「Coral reefs viewed from the bird's eyes」「Coral reefs viewed from the diver's eyes」など概略を説明。休憩中にサンゴ礁の現物を展示し見せていただく。その後、周辺住民にとってのサンゴ礁の重要性、ご本人の研究課題についても説明をいただいた。通訳なしで、full version ですべてを話してもらえた。その後、生徒からの英語での質問にいろいろと答えてもらった。
7. 使用言語: 英語
8. 講演形式:
(1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 30 分
(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
パワーポイントを使った講演
(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
サポートで内藤氏に来ていただいたが、通訳なしですべて英語で行っていただいた
協力者 職・氏名
東京大学特任研究員 内藤和也氏
- (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演者から事前にいただいた Glossary を配付し、事前学習とした
9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金 各 2,000 円
10. その他特筆すべき事項:
日本学術振興会から米原遊氏、西村氏にも来ていただいた